

2022 年度 CSR レポート

「美と健康」を通じて、
より多くの人々の、
より多くの喜びに貢献いたします





トップメッセージ

4

編集方針

5

企業情報

6

岩瀬コスファのサステナビリティ

7

サステナビリティへのアプローチ

7

CSR方針

8

マテリアリティ分析

9

外部イニシアティブへの賛同・参画

13



コーポレートガバナンスと倫理

17

コーポレートガバナンス体制(組織図)	18
危機管理方針	20
倫理方針:コンプライアンス規範	22
公益通報窓口・内部通報制度	24
地域社会への参画	25

労働及び人権

27

人権	27
労働	28
安全衛生	33
キャリアマネジメント	35
ダイバーシティ	38

環境

43

環境方針	43
サステナブル原料の販売	45
認証	46
その他の環境活動	47

調達

49

調達方針	49
サプライヤー倫理要綱	51
原料調達	53
従業員教育	54

付属書

55





トップメッセージ

岩瀬コスファ株式会社
代表取締役社長 岩瀬 由典

岩瀬コスファ株式会社は「和と進歩」を社是に、1931年に岩瀬健次郎が創業いたしました。伝統的な近江商人の経営哲学「三方よし」の精神を大切に、「美と健康を通じて、より多くの人々の、より多くの喜びに貢献いたします」を企業理念として掲げ、社業の発展を通して社会貢献を目指してまいりました。

21世紀に入り、多様な価値観とともに、社会における企業のあり方が問われるようになりました。また2019年12月初旬から世界的に大流行している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、私たちの生活に大きな影響を及ぼし、企業の働き方改革に拍車をかけています。

当社は、これまでも、働きやすい職場環境への取り組み、ISO14001による環境保全活動、ISO9001による顧客満足度の向上及び企業統治の強化、業界団体や研究機関並びに地域活動への参加、取り扱う商品の正確な情報提供などをそれぞれの分野において実施してまいりました。

今後、企業が担うべきサステナビリティをさらに追求し、企業の社会的責任を明確にするため、マテリアリティ分析を実施し、4つのマテリアリティ項目について、14の取り組むべき重点課題を設定いたしました。引き続き、当社がCSR活動を推進するにあたって、コーポレートガバナンスを強化し、事業活動を通して直接的・間接的に影響を受けるすべてのステークホルダーの人権を尊重し、期待される社会的責任を果たすようCSR活動を推進していきます。

また、化粧品原材料、健康食品原材料を取り扱う商社として、人々の美と健康に貢献するとともに、原料を生み出す地球環境へ配慮し、サプライチェーン一丸となって、持続可能な社会の実現に寄与します。

そのために、社内はもとより社外に対しても経営方針に社会的責任を明らかにし公表します。また、その確実な実施のためにCSR推進室を設置し、全社一丸となって関係者の方々とともにCSR活動に取り組めます。

編集方針

このレポートは、岩瀬コスファが発行するCSRレポート第4版です。ステークホルダーのみなさまとのコミュニケーションを図り、継続的に説明責任を果たしてまいります。

対象期間

2021年度(2021年1月～2021年12月)

参考ガイドライン

活動報告に関しては、GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード、EcoVadis、ISO26000、グローバル・コンパクトの10原則などを参考にしていきます。

対象範囲

本CSRレポート中の「岩瀬コスファ」は、岩瀬コスファグループ8社及び関連会社1社を示しています。範囲を特定する必要がある場合は、個別に対象組織名で記載しています。

発行時期

発行日	2022年4月30日
次回発行予定	2023年4月

加盟団体

一般社団法人 日本経済団体連合会
 国連グローバル・コンパクト
 非営利組織「持続可能なパーム油のための
 円卓会議」(RSPO)
 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan

サステナビリティ情報 プラットフォーム

SEDEX (Supplier Ethical Data Exchange) :
 労働者の権利、健康と安全、環境、及び企業倫理
 に関するパフォーマンスを管理するためにイギリス
 の会社Sedexを利用しています。
 ECOVADIS:
 グローバルサプライチェーンの持続可能性評価を
 提供する共同プラットフォームに参画しています。

企業情報

会社概要(2022年4月30日現在)

商号

岩瀬コスファ株式会社
英文名IWASE COSFA CO., LTD.

創業年月日

1931年(昭和6年)9月15日

設立年月日

1948年(昭和23年)7月29日

本社所在地

〒541-0045
大阪市中央区道修町1丁目7番11号
TEL. 06-6231-3456(代)
FAX. 06-6231-8109

代表者

代表取締役会長 岩瀬 健治
代表取締役社長 岩瀬 由典

資本金

1億円

従業員数

200名(派遣労働者を含む)
連結従業員数 319名(東洋ビューティ㈱、
ビーエイチエヌ㈱を除く)

売上高

28,847百万円

当期純利益

844百万円



主な事業内容



化粧品原材料
医薬品原料
ハウスホールド用品原料



機能性食品
栄養補助食品原料
食品添加物



前臨床試験の受託

連結決算対象関連会社 海外現地法人

科絲發國際貿易(上海)有限公司
科絲發國際貿易(広州)有限公司
IWASE COSFA KOREA CO.,LTD
IWASE COSFA USA INC.
IWASE COSFA (Thailand) CO.,LTD
IWASE COSFA EUROPE S.A.S.
IWASE COSFA VIETNAM CO.,LTD

海外拠点

インドネシア駐在員事務所

国内関連会社

 **Dainihonkasei**
大日本化成株式会社

その他の関連会社

 **TOYO BEAUTY CO., LTD.**



Beauty Health Nutrition



岩瀬コスファのサステナビリティ

サステナビリティへのアプローチ

岩瀬コスファは「美と健康を通じて、より多くの人々の、より多くの喜びに貢献いたします」を企業理念として掲げ、社業の発展を通して社会貢献を目指してきました。

中期経営計画では「美と健康の分野において、新たな価値を提供するクリエイターとして、世界の人々の豊かな暮らしに貢献し続ける企業でありたい」を中長期ビジョンとして、地域社会とともに発展し、事業を通して社会的課題の解決を図って参ります。

また、企業の社会的責任にサプライチェーン一体となって取り組み、品質の高いサービスを提供することで、「売り手よし、買い手よし、世間よし」を示す「三方よし」の精神を体現し、人々の美しさ、健やかさを創造する経営を推進します。



岩瀬コスファはステークホルダー（顧客、従業員、サプライヤー、ビジネスパートナー、地域社会、その他の組織）および地球環境に及ぼす影響を考慮して事業活動を営んでいます。当社は、経済的・社会的価値を生み出し、持続可能な社会の発展に貢献することにより、企業価値の向上に努めます。

「三方よし」
売り手よし、
買い手よし、
世間よし

CSR方針

私たちは、「美と健康を通じて、より多くの人々の、より多くの喜びに貢献いたします」の企業理念に基づく社会貢献活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。また、人権を尊重し、事業活動の透明性、ステークホルダーとの対話と協働を通じて、社会の課題と期待に応える活動を展開し、人々の美しさ、健やかさを創造する経営を推進します。

1. お客様へ

- ・法令の遵守をしっかりと行います。
- ・顧客情報や個人情報を適切に取り扱います。
- ・正確な商品情報を提供します。
- ・顧客や取引先の要望に応え得る知識と技術の向上を目指します。

2. パートナー企業様へ

- ・公正、公平、誠実さを持って、適切な取引を行います。
- ・労働基準法、国際労働機関(ILO)並びに国際連合による国際基準や条約を遵守します。あらゆる形態の強制労働及び有害で危険な児童労働を行わない事はもちろん、取引先等がそれらを行なう事も認めません。
- また、そのような労働により生産された原材料もしくはそれらを使用した製品を購入することはありません。

3. 従業員のみなさまへ

- ・労働安全に配慮し、働きがいのある快適な職場環境づくりを行います。
- ・コミュニケーションを重視し、透明性の高い組織づくりを目指します。
- ・女性の登用を推進します。

4. 環境への配慮

- ・環境保全活動を推進します。
- ・環境負荷の少ない製品の普及に努めます。

5. 社会貢献／地域貢献活動

- ・地域の一員として、地域や社会との関わりを大切にしていきます。
- ・地域貢献活動、社会貢献活動に積極的に参加していきます。

6. 報告

- ・上記の内容に準じ、社内外に取り組みを認知していただくために、1年に1回CSRレポートを発行します。



マテリアリティ分析

岩瀬コスファグループのマテリアリティ分析のプロセス

1. 社会課題の確認

重点課題を特定するにあたって、検討すべき社会課題の抽出を行いました。グループのCSR方針だけでなく、GRIスタンダード、ISO26000、CSR評価機関の調査項目も加味した上で、検討すべき30項目の社会課題を抽出しました。

2. 自社の重要な取り組みについてヒアリング

重要な取り組みについて役員及びステークホルダー（顧客、サプライヤー、従業員、地域コミュニティ、NPO/NGO等）へのヒアリングやフリーディスカッションを実施しました。

3. マテリアリティ案の作成

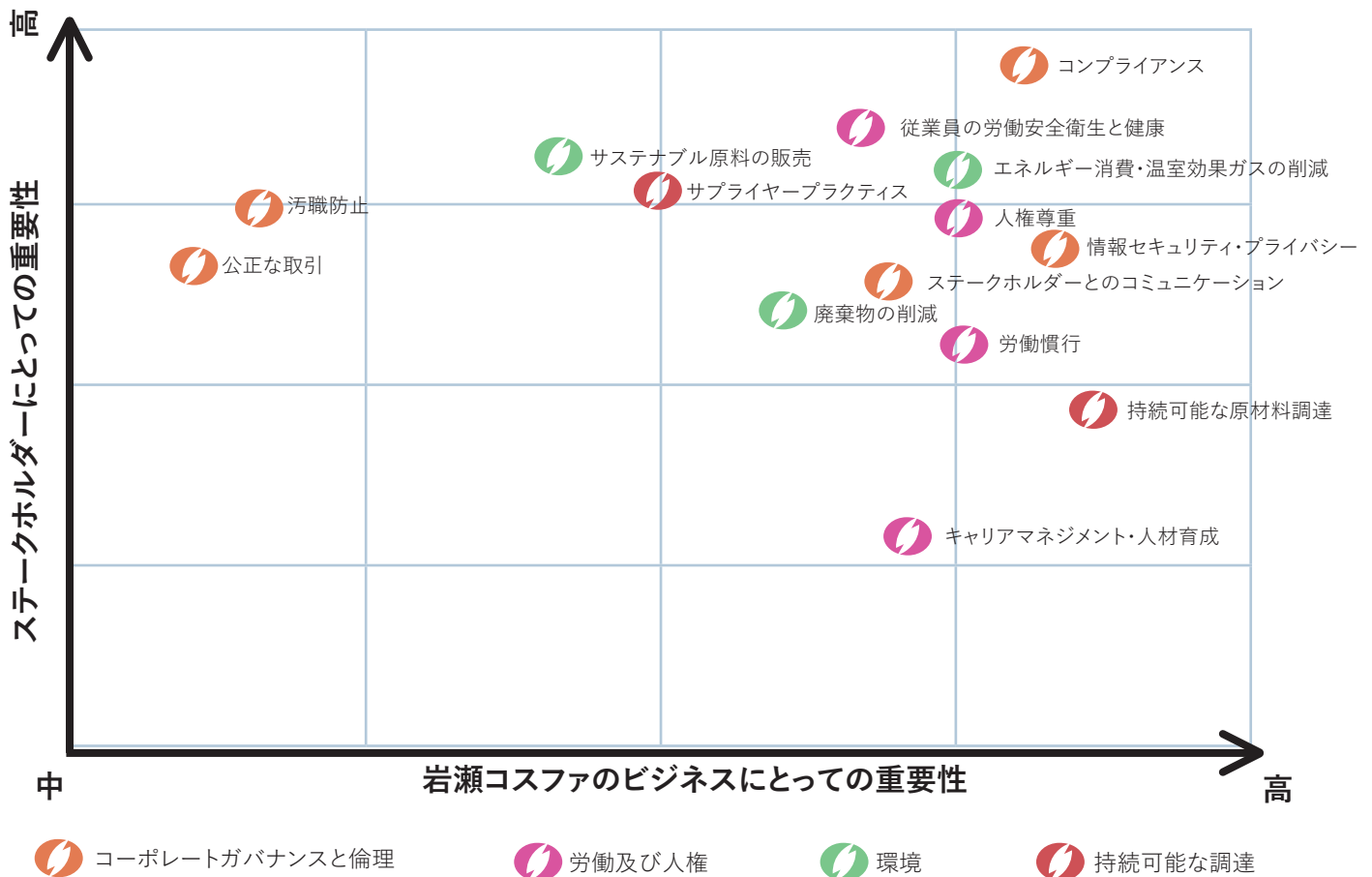
各ステークホルダーからの期待をもとに、抽出した30項目の社会課題の各項目について、ステークホルダーにとっての重要度と当社事業にとっての重要度の2軸で1から5までの評価を行いました。そして、それぞれの重要度評価を基に、全体の重要性についても加味した上で、グループ全体での重点課題（トータルスコア7以上）を14個作成しました。

4. マテリアリティの承認

マテリアリティリストを取締役会に報告し、承認を得ました。

社会価値創造の枠組みとして、岩瀬コスファグループのマテリアリティ（重要課題）を以下のように定めました。

岩瀬コスファグループのマテリアリティマップ



マテリアリティ項目及びCSR課題

マテリアリティ項目	CSR重要課題
コーポレートガバナンスと倫理	ステークホルダーとのコミュニケーション 情報セキュリティ・プライバシー コンプライアンス 汚職防止 公正な取引
労働及び人権	人権尊重 労働慣行 従業員の労働安全衛生と健康 キャリアマネジメント・人材育成
環境	エネルギー消費・温室効果ガスの削減 サステナブル原料の販売 廃棄物の削減
持続可能な調達	サプライヤープラクティス 持続可能な原材料調達



マテリアリティ項目、KPI、運用管理表

2022年度より、マテリアリティ分析と中期経営計画の策定に合わせた中長期目標、単年度目標を設定した運用管理表を統合し、以下の通りサステナビリティ目標を定めました。

2022年度:2022/1/1~2022/12/31

作成日:2022年3月25日

マテリアリティ項目	コミットメント	CSR重要課題	中長期目標（2021-2025 ※2）	KPI	2022年度 実施項目及び結果目標	責任部門	SDGsとの関連						
コーポレートガバナンスと倫理	CSR方針 危機管理方針	ステークホルダーとのコミュニケーション	ステークホルダーから高い信頼を得る	—	株主総会、東西会議、コスファ会等を通じてステークホルダーに説明をしていく	CSR推進室							
				—	CSRの外部プラットフォーム（EcoVadis、SEDEX）対応	CSR推進室							
		情報セキュリティ・プライバシー	情報漏洩事故（事故レベル3）ゼロを目指す	情報セキュリティ侵害数	情報セキュリティ研修の実施	情報システム部							
					個人情報の適切な管理、保護	総務部							
	コンプライアンス規範	コンプライアンス	コンプライアンス違反（レベル1）ゼロを目指す	コンプライアンス違反数	従業員へのコンプライアンス教育1回/年	コンプライアンス推進室							
		汚職防止	法令遵守、倫理的な行動による企業活動の健全性の向上		贈収賄防止の教育の実施1回/年	コンプライアンス推進室							
公正な取引		贈答品に関する報告の実施1回/年			コンプライアンス推進室								
労働及び人権	人事基本方針	人権尊重	多様な人材による新たな価値の創造、イノベーションの推進	人権教育の実施状況 障がい者雇用率 管理職女性比率向上	労働者の基本的人権についての教育	CSR推進室・総務部							
		労働慣行	従業員エンゲージメントの向上及び定着率の向上	時間外労働 欠勤率	女性活躍推進法（エール取得）、障がい者雇用促進	CSR推進室・総務部							
					働き方改革への取組	CSR推進室・総務部							
					女性管理職の増員	経営層							
		従業員の労働安全衛生と健康	労働災害件数ゼロを目指す 従業員のメンタルダメージの低減を目指す	労働災害件数	危機管理プロジェクトのPDCA運用 、災害時連絡方法の訓練、従業員・役員懇談会	危機管理委員会・CSR推進室							
					年に1回の従業員へのストレスチェックの実施、及び厚労省への産業医面談の実施を行う。	総務部							
キャリアマネジメント・人材育成	新中計戦略に合わせた組織計画、人材の採用 階層別、業務別の育成計画の構築	男女採用比率 賞金モニタリング 研修時間数	階層別・業務別の育成計画の構築 研修時間一人当たり年間平均6時間の確保	総務部									
環境	環境方針	エネルギー消費・温室効果ガスの削減	2030年までにCO2排出量の70%減少。（スコープ1・2）※1 調達する電力のうち、50%を再生可能エネルギーで調達する	電力消費量 CO2排出量 GHG排出量	環境方針の見直し、CDPの回答継続	ISO推進室・CSR推進室							
		サステナブル原料の販売	Eco商品の販売について、年度目標を定め、全体売上の30%以上を達成する	Eco商品販売実績	売上重点品目の30%以上をEco商品販売量とする	営業部門							
		廃棄物の削減	2030年に向けて、廃棄物排出量を売上数量の1%以下に保つ ※1	廃棄物排出量	不良在庫の削減	管理部							
持続可能な調達	持続可能な調達方針	サプライヤープラクティス	2025年までに主要なサプライヤーの70%から行動規範の署名を得る 2025年までに主要なサプライヤーのCSRの意識アンケートを行い、サプライヤーのCSR意識向上に努める	サプライヤー行動規範署名率	サプライヤー・倫理要綱の賛同・署名依頼の継続	営業部門・CSR推進室							
		持続可能な原材料調達	2030年までにパーム油・パーム核油由来原料の100%をRSPO認証原料にする	RSPO認証原料調達率	RSPO対応	営業部門・CSR推進室							

※1 ベースイヤー2019年

※2 環境課題については2030年まで

※2022/4/1-2022/12/31

2021年度 運用管理表:2021/1/1~2021/12/31

作成日: 2021年4月3日

CSR課題	取組む課題 (CSR目標)	実施項目	責任者	SDGs との関連				
企業統治	コンプライアンス教育	1 従業員教育の継続的な実施	コンプライアンス推進室	8 働きがいも経済成長も	16 平和と公正をすべての人に			
		2 トップマネジメント向け研修の実施	コンプライアンス推進室	8 働きがいも経済成長も	16 平和と公正をすべての人に			
人権	女性活躍の為の環境整備 障がい者の雇用	1 女性活躍推進法(エル星取得) 障がい者法定雇用率達成	経営層 (総務部)	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう		
	労働者の基本的人権尊重	2 ハラスメント防止規程の制定	経営層 (危機管理PJ)	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう		
労働慣行	働き方改革への取り組み	1 働き方改革法案への積極対応 (例:勤務間インターバル制度導入検討)	総務部	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も			
		2 オフィスカジュアルの実施 (男性=全社展開、女性=ドレスコードの定着、ポロシャツ配布)	総務部	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も			
	労働安全衛生	3 危機管理PJの推進、関連マニュアル・規程及び制度の 制定	経営層 (危機管理チーム)	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も	11 住み続けられる まちづくりを		
環境	省エネ、カーボンニュートラル	1 RSPO (パーム油の持続可能な使用)、 CDP(カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)への加盟維持 エネルギー、水等の消費目標及び温暖化ガスの排出目標を 定める	CSR推進室 ISO推進室	9 産業と経済活動の 革新につなげる	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう	
公正な 事業活動	購買先に対する社会的責任の推進	1 CSR調達への取り組み 仕入先に対しCSRアンケートを実施する	薬粧部	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナリーシップで 目標を達成しよう
地域社会へ の参画	地域社会の発展目標に貢献し、 可能かつ適切な範囲で地域団体に参加 する。	1 社員のボランティア活動への支援 90周年プロジェクトでの清掃活動 唐津3×3バスケットボールチームへの協賛	総務部	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナリーシップで 目標を達成しよう			

外部イニシアティブへの賛同・参画

国連「持続可能な開発目標（SDGs）」



岩瀬コスファは、CSRに対する取り組みを推進するため、重点的に取り組むテーマと活動目標を定めました。また、グループ全体で持続可能な開発目標(SDGs)を支持しており、重点的に取り組むテーマとSDGsを対応させています。国連「持続可能な開発目標（SDGs）」は、2030年に向けて、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指すために、17の目標のもと、世界的な優先課題およびあるべき姿を明らかにしています。

グローバル・コンパクトの加盟企業として、SDGsへの貢献を常に意識して事業を推進していけるよう、グループ全体へのSDGsの浸透を図るとともに、事業戦略などへの反映についても議論を重ねています。2020年には、より一層のSDGsへの理解と浸透を目的として、すべての従業員に対しSDGsバッジを配布し、着用を促しました。

国連グローバル・コンパクト



国連グローバル・コンパクトとは、1999年1月、スイスのダボスで開かれた世界経済フォーラムの席上でコフィー・アナン元国連事務総長が提唱した、企業の自主行動原則です。

参加する企業には、「人権、労働、環境、腐敗防止」の4分野で、世界的に確立された10原則を支持し、実践することを求めている。2021年12月現在、世界各地から16,000を超える企業、労働組合、市民社会組織が参加しています。

岩瀬コスファは2019年11月に署名、支持を宣言し、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの加盟企業として参画しました。

本CSRレポートを通じてCommunication On Progress(COP:署名企業からステークホルダーに向けた年次活動報告)を共有することにより、コミットメントを表明します。



グローバル・コンパクトの10原則

人権



企業は、

- 原則 1.** 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重すべきである
- 原則 2.** 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである

労働



企業は、

- 原則 3.** 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持すべきである
- 原則 4.** あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持すべきである
- 原則 5.** 児童労働の実効的な廃止を支持すべきである
- 原則 6.** 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである

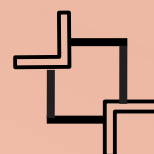
環境



企業は、

- 原則 7.** 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持すべきである
- 原則 8.** 環境に関するより大きな責任を率先して引き受けるべきである
- 原則 9.** 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである

腐敗 防止



企業は、

- 原則 10.** 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである

グローバル・コンパクトへのトップメッセージ

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
代表理事 有馬 利男 殿

岩瀬コスファ株式会社は「美と健康を通じて、より多くの人々の、より多くの喜びに貢献いたします」を企業理念として掲げ、社業の発展を通して社会貢献を目指してきました。当社の中期経営計画では「美と健康の分野において、新たな価値を提供するクリエイターとして、世界の人々の豊かな暮らしに貢献し続ける企業でありたい」をビジョンとして掲げ、地域社会とともに発展し、事業を通して社会的課題の解決を図っております。



企業活動においては、国連グローバル・コンパクトの定める4分野(人権、労働、環境、腐敗防止)10原則を実践し、従業員のダイバーシティ確保、女性の管理職登用、労働環境の改善に努めております。また、企業の社会的責任にサプライチェーン一体となって取り組み、品質の高いサービスを提供することで、「売り手よし、買い手よし、世間よし」を示す「三方よし」の精神を体現し、人々の美しさ、健やかさを創造する経営を推進します。

2022年1月1日

岩瀬コスファ株式会社
代表取締役社長 岩瀬 由典



日本経済団体連合会「企業行動憲章」



Keidanren
Policy & Action

岩瀬コスファは、経団連の企業行動憲章に賛同しています。この憲章は企業が高い倫理観と責任感を持って行動し、社会から信頼と共感を得るために策定されたものです。

この規程により日本企業はグローバルな社会的または環境的な責任を果たしています。

この憲章は、人権の尊重、法律や規制の順守、企業の倫理的行動、持続可能な開発への貢献を確保することを目的としています。

サステナビリティ情報プラットフォームへの参画

Proud to be a

Sedex
Member

SEDEX (Supplier Ethical Data Exchange) : 労働者の権利、健康と安全、環境、及び企業倫理に関するパフォーマンスを管理するためにイギリスの会社Sedexを利用しています。

ECOVADIS: グローバルサプライチェーンの持続可能性評価を提供する共同プラットフォームに参画しています。2021年度サステナビリティ調査において、全世界の対象企業上位5%に入る高い評価を受け、ゴールドメダルを取得しました。



SMETA監査

岩瀬コスファでは、2021年3月26日、2021年12月17日(フォローアップ監査)にて、SMETA監査(Sedex Members Ethical Trade Audit)を実施しました。ビューローベリタスジャパン株式会社によってSMETA 4 Pillar Audit (SMETAの4領域監査)を行い、結果はSEDEX(Supplier Ethical Data Exchange)の共同プラットフォームで希望する全世界の企業に共有されています。



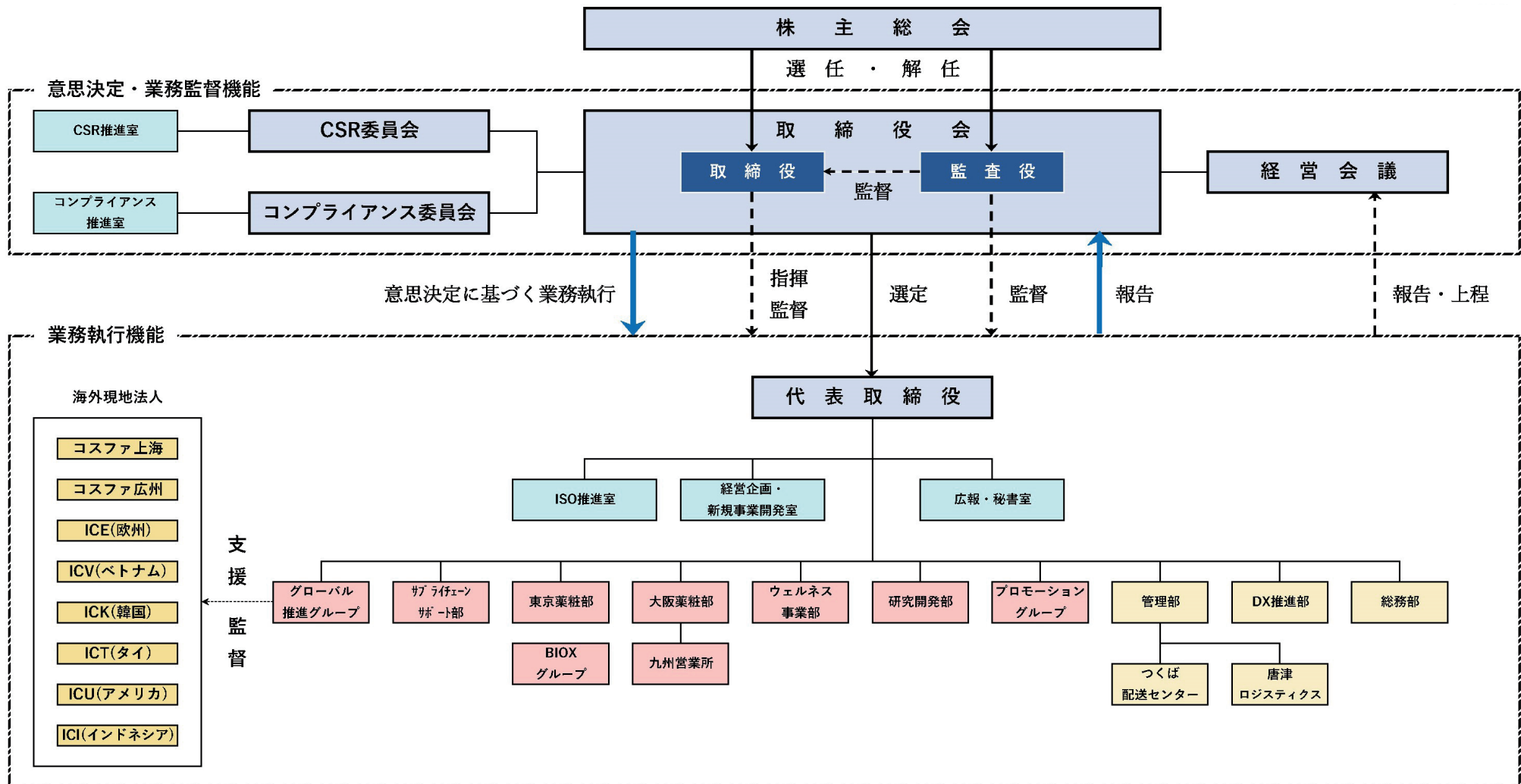
コーポレートガバナンスと倫理

岩瀬

コスファはすべてのステークホルダーとのコミュニケーション及び企業の透明性の維持を、当社にとっての重要課題と位置づけています。適切な経営判断を迅速に行うガバナンス体制を構築し、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めるとともに、すべてのステークホルダーから高い信頼を獲得できるよう、コーポレートガバナンスの強化に取り組んでいます。



コーポレートガバナンス体制（組織図）



2022年1月1日現在

内部統制

岩瀬コスファでは、業務の健全性及び適正の確保と、企業価値の維持向上のため、以下の項目において委員会の設置や、規程の制定を行い、内部統制体制について定めています。

- ・コンプライアンス規範の制定、コンプライアンス委員会の設置
- ・情報セキュリティ基本方針の制定、情報セキュリティインシデント対応規程の制定
- ・危機管理方針の制定、リスク分析の実施、危機管理委員会の設置

また、原則として毎月1回の取締役会及び経営会議を開催し、経営に関する重要事項について、関係法令や定款に基づいた判断を行い、迅速に決定する体制整備や会議運営を行います。

内部監査／外部審査

岩瀬コスファでは年に1回の内部監査、およびマネジメントレビューを行い、第三者機関(JQA)による外部審査を受けています。

監査部門としてISO推進室があり、資格を有する内部監査員が、他部門の監査を行います。業務内容や内部統制の妥当性、汚職や贈収賄を含むリスクの排除などを目的として、社内の業務が正しく行われているかを監査し、内部監査報告書にて報告します。

結果はマネジメントレビューにて経営層に伝えられます。

内部監査／外部審査を通じて、汚職や贈収賄、情報セキュリティリスクの防止に努めます。



危機管理方針

岩瀬コスファのトップマネジメントは、危機管理方針を定め、働く人々の生命若しくは身体又は当社の財産、名誉若しくは業務の継続に重大な被害を及ぼす危機に効果的に対応することを宣言いたしました。

危機管理方針は、当社で働くすべての人に周知しています。



危機管理方針

1. 危機の未然防止、発生した危機への対応、コミュニケーションを含む危機管理体制を構築する。
2. 危機の発生に際して、社会的責任に反するような危機への対応を行ってはならない。
3. 危機の発生に際して、従業員の生命及び身体の安全確保を最優先とし、迅速に実効性のある対応を行う。
4. 危機の発生に際して、事業継続又は速やかな再開に努める。
5. 従業員の危機管理意識を向上させるため、教育・訓練を実施する。
6. 危機管理の活動実績は毎年評価し、継続的にその有効性を改善する。

リスク分析

岩瀬コスファは、危機管理方針に基づきリスク分析を行い、緊急時に顧客、取引先、従業員の安全及び当社の事業継続に影響を及ぼす可能性のあるリスク要因を定めました。

発見されたリスクに基づき、各項目に単年度目標や実行施策を定め、PDCA会議にて四半期ごとに進捗確認を行っています。

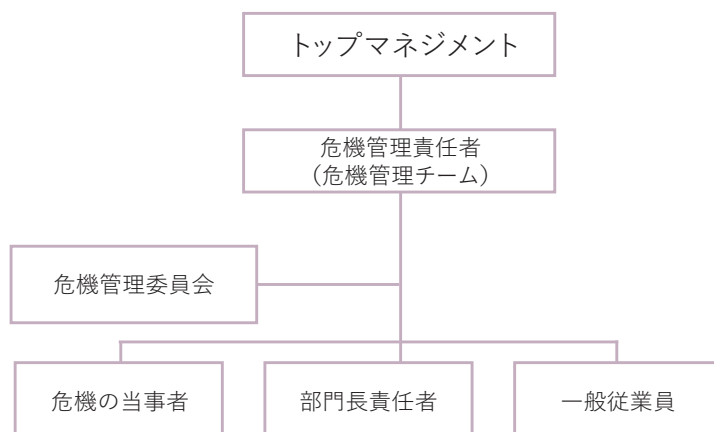


- 重要な取引先の倒産
- コンプライアンス違反(不当な利益供与、インサイダー取引など)
- 役員及び従業員等による重大な犯罪
- 個人情報の漏えい
- 営業情報の流出
- 重篤な情報システムの障害
- 事故による役員及び従業員等の負傷・死亡
- 労働災害
- 環境汚染
- 地震、風水害などの自然災害による損失
- 火災の発生
- 経営不安などの風評
- 役員及び従業員等の被災、誘拐等
- 事故、盗難による被害
- 第三者による破壊行為、事業の妨害

有事の際にリスクを最小限にできるよう、「危機管理マニュアル」を策定し、事業の安定化とステークホルダーの損失の最小化を図ります。緊急事態が発生した場合には、顧客・取引先・従業員などの人命保護を最優先として行動し、事業の早期復旧に努めます。

社会通念に照らし、社内外に対して迅速かつ的確に情報開示します。また、リスクへの対応策を関連部門に周知し、「危機管理マニュアル」にすべての従業員がアクセスできるようになっています。

【緊急事態発生時の体制】



倫理方針：コンプライアンス規範

岩瀬コスファのコンプライアンス規範は、当社のすべての役員、従業員(契約社員、嘱託社員、出向社員、派遣社員及びその他当社業務従業員を含む)に適用されます。

国連SDGs、国連グローバル・コンパクトの10原則、ETI行動規範及び英国現代奴隷法などの指標を参考に定めており、当社が社会からの信頼を得ることを目的としています。

岩瀬コスファでは、すべての役員、従業員にコンプライアンスハンドブックを配布し、コンプライアンスについての体系的な研修を受けることを義務付けています。このハンドブックには、企業理念とコンプライアンス規範および内部通報窓口(通常ライン、女性専用ライン、弁護士ライン)が記載されており、すべての役員、従業員に報告・相談する手段が提供されています。

URL: <https://www.cosfa.co.jp/company/pdf/compliance-charter-ja.pdf>

コンプライアンス規範は、第4条において次のようなトピックスを扱っています。

贈答・接待(第6号)

公務員やこれに準ずる者に対し、その職務に関し金銭、贈物、接待その他の経済的利益を供与しない。

エージェント、アドバイザー、コンサルタント等に対する支払が公務員やこれに準ずる者への違法な働きかけのために使用されられると思われる場合、そのような支払いを行わない。

取引先等の役職員との間で、社会通念を超える金銭、贈物、接待その他の経済的利益の授受をしない。金額的基準としては最高でも1000米ドルまでとする。

情報の取扱い(第7号)

会社の秘密情報及び顧客情報は厳重に管理し、これを第三者に漏洩しない。又、会社の業務目的以外のために、これら情報を使用しない。個人情報の保護を徹底し、漏洩や目的外使用を行わない。

第三者から開示を受けた秘密情報も会社情報と同様に取り扱う。

報告及び処分(第15号)

役員および従業員がこの規程に違反する行為若しくはその疑義を発見したときは、コンプライアンス委員会事務局(コンプライアンス推進室)若しくは、社内・社外通報窓口へ報告・相談しなければならない。

役員および従業員は、違反の有無に関する事実調査に協力しなければならない。



指標 1.1 企業倫理

指標	2018	2019	2020	2021※
贈答手続き違反数	0	0	0	0
コンプライアンス違反数 (コンプライアンス推進規程第14条による不祥事:レベル1および2)	1	0	0	0
規制罰則	0	0	0	5
情報セキュリティ侵害数	0	0	1	1

※2018年度～2020年度までは岩瀬コスファ(日本)のみ
2021年度より、岩瀬コスファグループへ対象範囲を拡大

指標 1.2 情報セキュリティ教育

対象:岩瀬コスファ(日本)

指標	2019		2020		2021		
研修項目	情報セキュリティの基礎	今日から実行!事例で学ぶ情報セキュリティ	実務に生かす!情報セキュリティの継続学習	ケースで学ぶ!情報セキュリティの最新脅威 2020-2021年版	標的型攻撃によるパソコン乗っ取りの脅威と対策	内部不正と情報漏えい対策	職場の“あるある”セキュリティ事故・対策前編「人的ミス対策編」
実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
研修時間/回	1時間	2時間	2時間	0.5時間	0.3時間	0.3時間	0.5時間
参加人数	172人	172人	187人	187人	194人	194人	194人

目的

岩瀬コスファは、誠実で敬意のある行動を促進するため、従業員にコンプライアンス規範の遵守を求めます。不正行為を防止し、顧客との取引における重大な情報漏洩を防止します。

実績

2020年より、岩瀬コスファは新入社員に対して汚職防止および贈収賄防止に関する研修を実施しています。
2021年より、全ての従業員に対して勉強会を行い、汚職と贈収賄の意識に関する定期的な調査を実施しています。

目標

- 今後数年間にわたり、贈答手続き違反、コンプライアンス違反、規制罰則、および情報セキュリティ侵害数をゼロに保つために最善を尽くします。
- 汚職と贈収賄に関する意識調査を年に一度実施します。
- コンプライアンス規範を変更する際に、全従業員がコンプライアンス規範を理解し賛同したことを確認します。

公益通報窓口・内部通報制度

岩瀬コスファでは、公益通報者保護法に則って、公益通報窓口、及び「内部通報制度運用規程」を設けています。

内部通報制度運用規程では、従業員からの法令違反行為等に関する相談、または通報の仕組みを定めることにより、不正行為等の早期発見と是正を図り、コンプライアンスの強化に資することを目的としています。従業員は、電話、電子メール、FAX、書面、面会などによって相談が可能で、通報または相談したことを理由にいかなる不利益な取り扱いも受けないことが定められています。

「通報の仕組みを定めることで、不正行為等の早期発見と是正を図り、コンプライアンスの強化に努めます」

「公益通報窓口は、ホームページにて公開」

また、受理した通報については、秘密を保持し、必要な調査を行い、通報対象事実があると認められる場合には、従業員就業規則に従って必要な措置を講じます。

公益通報窓口は、ホームページにて公開し、外部のステークホルダーも利用可能となっており、匿名で不正行為やそのおそれのある行為、苦情、情報提供など、広く相談が可能となっています。

地域社会への参画



みちのく未来基金

東日本大震災において被災し、両親またはどちらかの親を亡くした子どもたちの進学を支援するための「みちのく未来基金」に賛同し、継続的な支援をしています。

ブルークローバー・キャンペーン

「BLUE CLOVER JOYX OPEN」への協賛を通じて、前立腺がんの正しい知識や、「早期発見・適切治療」の大切さを伝える「ブルークローバー・キャンペーン」の活動に協力しています。



大阪大学未来基金

大阪大学未来基金の社会ロボット研究基金に協力しています。

iPS細胞研究基金

「美と健康」を企業理念とし、人々の美しさ、健やかさを創造する経営を推進する当社は、iPS細胞の医療応用研究が創薬、新しい治療法の開発、病気の原因解明や再生医療など、様々な分野で、人々の健康に寄与することを期待し、京都大学iPS細胞研究所CiRA「サイラ」に協力しています。



公益信託

経団連自然保護基金

Keidanren Nature Conservation Fund

経団連自然保護基金

アジア太平洋地域を主とする開発途上地域における自然環境の保全、およびわが国のすぐれた自然環境保全のために行う保護活動、及び持続可能な活用を行う助成事業に対して、「経団連自然保護基金」を通じて寄付を行っています。

ザ・ロイヤル ゴルフクラブ/THE ROYAL JUNIOR

ザ・ロイヤルゴルフクラブの、世界へはばたくゴルフプレーヤーの育成計画に共感し、日本の高校生が、将来世界で戦える選手として活躍することを願って協賛いたしました。

THE ROYAL JUNIORゴルフ競技会の優勝者には全英アマチュアゴルフ選手権への出場資格が与えられます。将来のオリンピック選手やトッププレーヤーが本大会から輩出されるよう応援しています。

岡山子ども未来ミュージカル

メセナ(芸術文化を通じた豊かな社会創造)活動への支援として、岡山子どもミュージカルへ協賛いたしました。

日本の未来を担う「人」を育て「文化」にする、というビジョンに共感し、岡山から世界へ、輝く子供たちの未来を応援いたします。



TEAM RAIDEN / 雷電(Mリーグ)

近年「頭脳スポーツ」として人気が高まっている競技麻雀において、トップ1%のプロしか参加できないと言われているMリーグのチーム雷電へ協賛しています。麻雀を通じた世代間交流の促進と社会発展への貢献、国際交流への寄与を後押しします。



グッドカンパニー大賞

グッドカンパニー大賞

岩瀬コスファは、2021年に公益社団法人中小企業研究センターの実施する、第55回(2021年度)「グッドカンパニー大賞」にて、「優秀企業賞」を受賞しました。これは、全国の中小企業の中から「経済的、社会的に優れた成果を挙げている企業」へ贈られる日本国内で最も歴史と実績のある賞です。

ビーチクリーン活動

コロナ禍で大人数での開催は難しくなりましたが、東京・大阪にて計3回(延べ20名が参加)開催しました。

ワールドギフトへの非常用セットの寄付

2021年9月に特定非営利活動法人ワールドギフト様を通して防災キット(計162個)を寄付いたしました。

コスファ広州の植樹活動

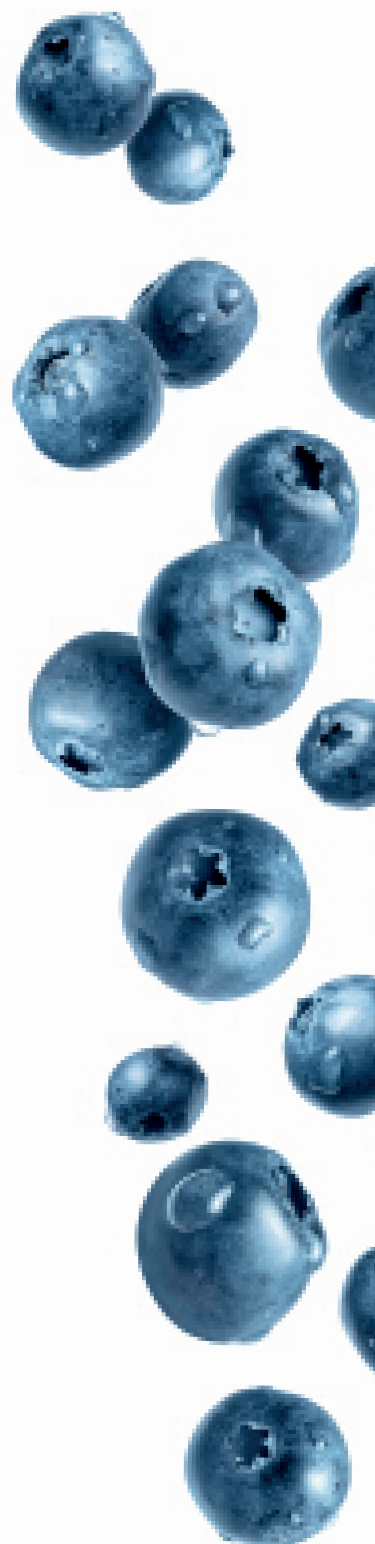
コスファ広州では、地球環境保全のため、社員全員で植樹活動を行いました。(参加者25名)

コスメバンクPJへの参画

一般社団法人バンクフォースマイルズの運営するコスメバンクプロジェクトへ参画しています。

コスメバンクプロジェクトとは、「経済的理由や様々な事情で、化粧品を必要としているのに入手できない方へ、行き先が決まらずに廃棄されるはずだった化粧品をお届けする活動を通じて、ひとつでも多くの笑顔を」という思いからスタートされたプロジェクトです。

リニューアルに伴い旧仕様品となった製品や未開封の店頭返品など、品質には何ら問題がないものの再販売の難しくなった良品を企業から募り、経済的困難を抱える女性に無料配布することで、女性と企業、そして地球環境という、社会全体にとっての課題の解決を目指しています。



労働及び人権

人権

岩瀬コスファは、サプライチェーン全体を含む、当社の事業活動により直接的・間接的に影響を受けるすべての人々の人権を尊重し、より働きやすい労働環境の整備に努めます。

Myじんけん宣言

2021年に経団連のMyじんけん宣言に賛同し、宣言しました。



奴隷及び人身取引に関する声明

2015年3月、イギリス政府はModern Slavery Act 2015 (英国 現代奴隷法)を制定し、イギリスにおいてビジネス活動を行う営利団体・企業のうち、年間の売上高が3600万ポンド(日本円でおおよそ60億円)を超えるものに対して、自社の事業活動とサプライチェーンの取引で起こりうる現代奴隷と人身取引についての年次ステートメント(Slavery and Human Trafficking Statement)を公開する義務を課しました。

岩瀬コスファは、2019年にこれに加盟し、2022年1月1日に3度目の声明を公表いたしました。

現在まで児童労働・強制労働は発生しておりませんが、引き続き現代奴隷法を遵守し、各国の法令順守を徹底するとともに、定期的なモニタリングを実施していきます。

<https://www.cosfa.co.jp/company/pdf/SlaveryStatementFY-jp.pdf>

目的

岩瀬コスファは、国際労働機関(ILO)並びに国際連合による国際基準や条約を順守し、児童労働・強制労働を排除します。

目標

今後も児童労働・強制労働の報告件数をゼロに保つために最善を尽くします。

指標 2.1 インシデント件数

指標	2021
児童労働・強制労働 インシデントの報告件数	0



労働

岩瀬コスファは、すべての役員、従業員が国内外の法令および社内規程等を遵守のうえ、企業経営の適正性の確保に努め、コンプライアンスを最優先として業務を遂行します。また、国際労働機関(ILO)の条約に基づくETIベースコード、国連グローバル・コンパクトの4原則などに基づきディーセント・ワークの実現を推進し、従業員のワークライフバランスの実現とエンゲージメントの向上を目指します。



従業員代表決定のプロセス

岩瀬コスファでは、従業員の団結権と団体交渉権を認めることをコンプライアンス規範にて明確に宣言しています。労働基準法に則った正式なプロセスを経て、事業所ごとに過半数以上の支持を得た従業員代表を選出し、労使協定を締結しています。

また、従業員の声を反映するため、役員と従業員代表は定期的に懇談会を開催しています。従業員代表は、事前に全従業員へ会議の開催を通知し、より良い職場環境を実現するための改善案をヒアリングします。会社は懇談会で挙げられた提案について議論し、その実現可能性を検討し、実際に改善に取り組みます。2021年4月、2022年4月に従業員代表懇談会を実施しました。

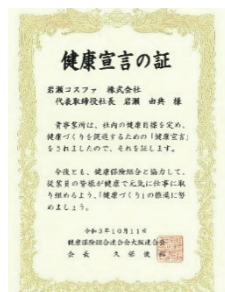
労働時間の管理、残業時間の削減

岩瀬コスファでは、労使間協定に基づき、過重労働とならないよう残業時間のモニタリングを行っています。また、「次世代育成支援対策推進法」に基づき一般事業主行動計画を策定し、子育てとの両立支援、残業時間の削減と年次有給休暇の取得促進についての行動計画を厚生労働省に提出しています。

賃金

岩瀬コスファでは、最低賃金法に基づき定められた最低賃金制度を遵守し、それを上回る賃金の支払いを行っています。各国においても、現地の労働法制に則り、最低賃金や労働時間の管理、生活賃金の支払いを行い、定期的にモニタリングを行っています。各種手当の他、従業員の退職後の生活を支えるため、退職金規程や、確定拠出年金制度を設けています。

働きやすい職場環境に向けた取り組み



健康宣言

岩瀬コスファでは、従業員の健康作りを促進するため、「健康宣言」を行いました。経済産業省の実施する健康経営優良法人認定制度の認定取得を目指し、引き続き経営的な視点で従業員の健康を考え、従業員の健康増進に取り組んでいきます。

休暇制度

岩瀬コスファでは、有給休暇以外にも、様々な休暇制度を定めています。

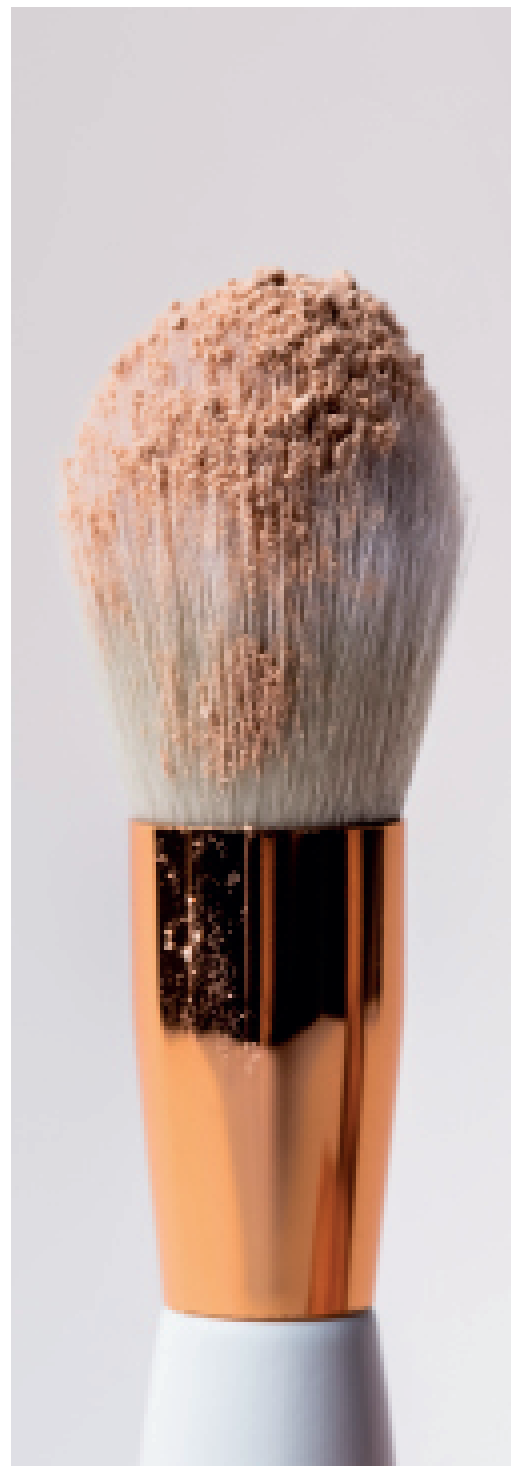
従業員就業規則

岩瀬コスファは、「従業員就業規則」において従業員がその希望に応じ能力を十分に発揮できる働き方を実現するためにさまざまな制度を設けています。

生理休暇	女子従業員は生理日において就業が著しく困難な場合に休暇をとることができます。
育児休業	生後1才未満の子女を養育する従業員は育児のために一定期間休業することができ、所定外労働時間の制限を申請できます。 また、小学校就学の始期に達するまでの子を養育する従業員は、法定労働時間を超える勤務の制限ならびに勤務時間の短縮及び深夜労働の免除を請求することができます。
育児時間(時短勤務)	生後1才未満の乳児を育てる従業員は申請により休憩時間の外、1日2回、各々30分の育児時間を取得することができます。
子の看護休暇	小学校就学の始期に達するまでの子を養育する従業員は、予防接種や健康診断を受けさせるために、申し出により一定の日数の看護休暇を取得することができます。
介護休暇	要介護状態にある家族の介護を行う必要のある従業員は、家族介護のための休業、勤務時間の短縮、時間外勤務の制限及び深夜労働の免除などを申請することができます。

ボランティア休暇制度

従業員がボランティア活動を通じて社会に貢献することを支援するため、ボランティア休暇規程を設定しています。従業員はボランティア活動特別休暇を利用して、有給で社会貢献活動に参加することが可能です。



「子育てサポート企業」認定

岩瀬コスファは、厚生労働省の定める次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定しています。この基準を満たし、「子育てサポート企業」として認定された証として「くるみんマーク」が与えられました。

また、2022年4月及び10月に段階的に施行される「育児介護休業法」に基づいて、「育児休業規程」「介護休業規程」を変更し、全従業員に対して社内説明会を行いました。育児・介護と仕事を両立するため、育児休業・



介護休業の取得要件を見直し、より取得しやすい職場環境を整備しました。また、育児休業・産後パパ育休の取得に関する研修を行い、相談窓口を設置しました。



再雇用制度：シニア社員統合制度

岩瀬コスファでは、定年退職後も雇用機会を確保し、従業員一人ひとりの選択肢の幅を広げるため、「再雇用規程」を定めています。従業員は希望すれば、定年後も引き続き当社で働き続けることが可能です。
(2021年度 希望者再雇用実績：100%)

働き方改革

岩瀬コスファは、従業員満足度向上のため、継続して職場環境の改善に取り組んでいます。現状の個人課題や、今後のキャリアプランの希望をヒアリングするための自己申告書、管理職に対する360度評価、従業員満足度調査を年1回実施し、より良い職場環境作りに努めます。

テレワークの導入

コロナ禍でテレワーク・在宅勤務が全世界で急速に普及しました。岩瀬コスファでも政府の基本的対処方針に基づき、経団連加盟企業として在宅勤務を推奨し、テレワーク制度を導入しました。これにより、従業員のワークライフバランスの向上にもつながっています。今後も継続して、積極的にテレワークを活用していきます。



岩瀬コスファの「ノー残業デー」

岩瀬コスファは、2017年から「ノー残業デー」を実施しています。「ノー残業デー」は毎週水曜日に設定されており、従業員は定時に退社します。

部門長はすべての従業員が退社したことを確認する責任があります。

2019年には「ノー残業デー」の設定を追加し、毎週水曜日とは別に、従業員が月に2回、任意の日を選んで定時に退社しています。従業員のメンタルヘルスを守るために、これからもこの方針を保持していきます。



社内サークル活動

サークル活動管理規程を制定し、従業員の親睦を図る社内サークルの活動を促進しています。

現在、有志による6種類のサークルが発足しています。

- ・東京／大阪ゴルフサークル
- ・東京／大阪フットサルサークル
- ・たぬき会(若手中心のゴルフスキル向上のサークル)
- ・東京テニスサークル
- ・東京／大阪健康麻雀サークル
- ・大阪サバイバルゲームサークル

フリーアドレス

働きやすい職場環境をつくり出すために、岩瀬コスファは、主として営業部門に従事する従業員を対象に「フリーアドレス」を導入しています。対象の従業員は毎日、自由に席を選ぶことができ、コミュニケーションの取りやすい環境を創出しています。

社内報による情報共有：総務部通信

定期的に総務部より社内報を発行し、福利厚生や安全衛生に関する情報の社内周知、および、新入社員や、サークル活動を紹介するなど、社内コミュニケーションの活性化を図っています。

指標 2.2 労働時間・有給休暇取得率・欠勤率

指標		2018	2019	2020	2021
月の平均時間 外労働	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	5.71	5.31	3.43	5.30
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	5	5	5	1
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	5	5	3	0.5
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0	0	0	0
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	3	3	3	3
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	16	16	16	16
	IWASE COSFA USA INC.	7.96	23.42	1.04	0
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	0	0	0
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	0	0
	岩瀬コスファグループ合計(平均)	5.71	5.1	3.44	5.55
年次有給休暇 取得率	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	54.3%	55.5%	57.5%	69.80%
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	80.0%	80.0%	100.0%	100.00%
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	95.0%	97.0%	100.0%	98.00%
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	73.1%	88.2%	76.0%	79.87%
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	90.0%	90.0%	90.0%	90.00%
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	70.0%	82.0%	95.0%	83.00%
	IWASE COSFA USA INC.	0.0%	36.0%	44.0%	50.00%
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	100.0%	100.0%	100.00%
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	100.0%	100.00%
欠勤率	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	0.25%	0.08%	0.07%	0.20%
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	0.00%
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0.00%	0.00%	0.00%	1.35%
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	IWASE COSFA USA INC.	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	0.00%	0.00%	0.00%
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	0.00%	0.00%

目的

岩瀬コスファは、従業員の要望を尊重し、ワークライフバランスに配慮した働きやすい職場環境を構築します。

実績

2021年度も日本における年次有給休暇の取得率が前年比で向上しています。

目標

- 残業時間/人/月をグループ全体で10時間未満に保ちます。
- 欠勤率を1%未満に保ちます。
- 2025年までに、従業員満足度調査の実施範囲を全グループに拡大します。

安全衛生

岩瀬コスファは、「美と健康」を取り扱う企業として、従業員の健康を重要なものと考えています。労働基準法、労働安全衛生法、及び就業規則に基づき、「安全衛生管理規程」を定め、会社における安全衛生活動の充実を図り、労働災害を未然に防止するために必要な基本的事項を明確にし、従業員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進します。

安全衛生委員会の設置

岩瀬コスファは、労働安全衛生法に基づき、衛生委員会を設置し、毎月1回の定期的なミーティングの開催と従業員への情報提供を行っています。



健康診断の実施

全従業員を対象として、年1回の健康診断の義務化に加え、「要再検査」と診断された従業員に対する検査費用の補助を行っています。

当社で働く従業員は100%医療保険に加入しており、2021年度も全ての従業員が健康診断を受診しました。

産業医制度

月1回産業医が来社しており、従業員は自由に健康相談を利用することが可能です。

ストレスチェックの導入

従業員の健康管理を目的として、労働安全衛生法に基づき、年1回のストレスチェックを実施しています。実施結果を自身で確認することで、セルフケア（一人ひとりが行う自身の健康管理）のさらなる充実を図り、職場全体のストレス傾向を把握することで働きやすい職場環境の形成を推進します。

安心安全な職場環境の整備

岩瀬コスファは、従業員が安全な職場環境で、安心して働くことができるよう、以下の取り組みに配慮しています。



原材料の保管

岩瀬コスファの大きな安全リスクのひとつは、原材料が保管されている倉庫にあります。倉庫は、原材料の化学的特性に応じて在庫の保管場所を区分しています。

これにより火災リスクと製品の劣化リスクを低減しています。

**岩瀬コスファは、
従業員が安全な
職場環境で、安
心して働くことが
できるよう、以下
の取り組みに配
慮しています。**

安全データシート(SDS)

SDSは、化学物質の取り扱い、保管、輸送に関する物理的制約、健康および環境への被害、保護対策、安全上の注意事項を詳細に記した国際基準に沿った情報文書です。

岩瀬コスファは、取引先に対して、購入するすべての製品のSDSを準備するよう要請し、従業員がこれらの対応と安全対策を徹底して遵守しているかを確認しています。

指標 2.3 労働災害

指標	2018	2019	2020	2021
労働災害数*	0	0	0	1
労働災害度数率**	0	0	0	0
労働災害強度率***	0	0	0	0

*労働災害： 労働者の業務上での負傷・疾病・障害・死亡

**直接雇用の従業員の労働災害度数率＝労働災害による死傷者数÷延べ労働時間数×1,000,000

***直接雇用の従業員の労働災害強度率＝延べ労働損失日数÷延べ労働時間数×1,000

目的

岩瀬コスファは、従業員の健康維持のために安全で快適な職場環境を提供します。

目標

- 労働災害の件数をゼロに保つために最善を尽くします。
- 従業員のメンタルダメージ低減のためのストレスチェックを継続して実施いたします。

キャリアマネジメント

岩瀬コスファでは、従業員一人ひとりが輝く企業を目指し、「人事の基本的な考え方」を定め、周知しています。

採用プロセスをホームページで公開し、透明性を担保した採用活動を行います。

また、Myじんけん宣言に基づき、「いかなる理由でも差別をしない採用活動、人事制度」「個人を尊重し、個人と組織の力を最大化する人員の最適配置」「個人に求める成果・行動を明確にし、実績に応える実力に応じた評価制度」を導入し、お互いの個性を大切に想いやりながら、変わりゆく時代の中でも恐れずに新たなチャレンジをし続ける企業風土を目指します。

URL: <https://www.cosfa.co.jp/company/pdf/recruit-policy.pdf>



キャリアプラン・ 外部研修の活用

岩瀬コスファは、従業員にさらなる成長機会を提供するため、様々な外部研修を導入しています。従業員はスキルアップのため、積極的に研修に参加することが可能で、ビジネスマナー、ポジティブ・シンキング、キャリアマネジメント、経理、女性リーダーシップ等のさまざまな研修内容が用意されています。加えて、岩瀬コスファは特定のテーマについて社内研修を実施しています。新入社員研修には、企業の社会的責任の実践に関する意識を強化するために1時間のCSR教育が含まれています。



また、
2020年からは、全
グループの従業員にCSR
に関する研修を実施しています。
この研修では、社会的責任の歴史と
現状をおさえた上で、当社がCSRを果
たす理由について理解します。従業員
個々のレベルにあった様々な研修を提
供し従業員の能力を高めることで、企
業価値の向上を推進します。

指標 2.4 従業員訓練

指標		2018	2019	2020	2021
訓練時間 (時間)	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	318.5	558.2	2,448.8	3,042.3
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	300	300	300	300
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	20	20	384	513
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	649	171
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	600	720	830	900
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	180	180	218	260
	IWASE COSFA USA INC.	0	0	24	56
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	13	48
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	10	3
参加者人数 (人)	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	94	172	187	194
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	24	24	26	30
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	20	20	24	27
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	14	13
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	5	7	7	17
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	3	4	3	2
	IWASE COSFA USA INC.	0	0	3	4
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	5	3
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	2	2
一人あたり年 間平均研修時 間* (時間)	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	2	3	12.5	15.7
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	13	12	11.5	10
	COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	1	1	16	19
	IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	38	13.15
	IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	36	45	46	53
	IWASE COSFA KOREA CO., LTD	36	45	73	130
	IWASE COSFA USA INC.	0	0	8	14
	IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	1.3	16
	DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	5	3

*計算式：年間の総研修時間／各年度末の人員数

目的

岩瀬コスファは、従業員の適性・キャリアを踏まえた成長機会を提供し続けます。

目標

2025年まで継続して一人あたり年間平均6時間の研修時間を維持します。

ダイバーシティ

ジェンダー平等

岩瀬コスファは従業員間の相互理解を深め、成果を上げ続ける組織づくりのためにジェンダー平等を推進しています。男女間格差の是正に努め、定期的な賃金モニタリングにて平均賃金に男女間格差がないことを確認しています。

岩瀬コスファのコンプライアンス規範には、当社のセクシャルハラスメントや職場でのいじめから従業員を保護することの重要性が記載されています。岩瀬コスファの従業員は下記の原則を遵守しなければなりません。

•第4条 第1号

個人の基本的人権を尊重し、人権、信条、性別、社会的身分、宗教、国籍、心身の障がいなどに基づく差別をしない。

•第4条 第2号

セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなど個々の人格を無視した、公序良俗に反する行為を行わない。

岩瀬コスファでは、管理職向けにセクハラ・パワハラに関する研修を行っています。さまざまな国籍の従業員（アメリカ、ブラジル、中国、フランス、ギリシャ、韓国、ロシア）が在籍しており、グローバルな事業展開を支える人材の育成ならびに多様な文化に対する相互理解の促進を図っています。





グローバル人材の採用・育成

岩瀬コスファは、海外事業の持続的な成長を実現し、グループの発展、安定に寄与することを目指し、外国籍社員の積極採用を進めています。現在、多数の国籍の社員が活躍しています。また、海外現地法人では、スタッフのほとんどを現地社員とするなど、雇用の創出にも貢献しています。その他、オンライン英会話や語学資格取得制度、社内公募による海外研修制度を導入し、世界で活躍するグローバル人材を育成します。

ジョブコーチ支援サービス・障がい者雇用制度

厚生労働省の定める「職場適応援助者(ジョブコーチ)支援」事業を活用し、すべての社員が働きやすい職場環境づくりに努めています。就労に支援が必要な社員に対して、「東京都障害者職業センター」の協力を受け、「ジョブコーチ支援制度」にて、2020年の約半年間に亘り研修をいたしました。今後も同様の案件で実施していく予定です。

本人に対する職務の遂行や職場内のコミュニケーション等に関する支援だけでなく、事業主に対しても特性に配慮した雇用管理等、専門的な助言を受けることで、会社全体での理解を深め、雇用の安定を図っています。

障がい者就労支援施設への業務委託

佐賀県唐津市の自社農園「唐津ウェルネスファーム」では、地元の農業生産法人と連携し、就労支援施設の方々に協力をいただき白いきくらげの栽培を行っています。

障がい者の就労機会を創出するとともに、地域との結びつきを強化し、地域社会への貢献につながっています。

岩瀬コスファヨーロッパの子育て方針

岩瀬コスファヨーロッパは従業員のワークライフバランスの実現を支援しています。2019年には、男女平等の実現に向けた取り組みとして、企業子育て規範を従業員と共に策定いたしました。フランスでは、2008年に社会問題・労働・家族・連帯省とのパートナーシップのもとに「Corporate Parenthood Observatory」が発足され、500以上の企業や団体に署名されています。

岩瀬コスファヨーロッパの子育てに関する取り組みは下記の通りです。

1. 出産・育児をする従業員への理解を深めること*

- ・ 子どもを持つ従業員の家庭環境に配慮するため、管理職向けの教育訓練を行います。
- ・ 子育てハンドブックをすべての従業員に共有し、従業員としての権利を周知しています。

2. 子育て中の従業員、特に妊婦に向けて配慮された労働環境をつくること*

- 年間を通して
 - ・ 午前9時前と午後5時以降の会議開催を禁止しています。
 - ・ 会社との協議により就労時間及び就労日の調整を可能にしました。
- 妊娠中
 - ・ 労働時間と労働日の選択による妊婦のフレキシブルな労働条件の調整が可能です。(会社役員と協議の上)。
 - ・ 妊婦の給与を変更することなく、朝15分、夕方15分の労働時間の短縮が可能です。
 - ・ 妊婦及びその配偶者のための7回の産前産後フォローアップ検診(公衆衛生機関による強制検診)のための休暇を許可します。
 - ・ 出産休暇開始の4週間前から、勤務時間の100%を在宅勤務にすることが認められています。
 - ・ 出産・養子縁組休暇の期間中、金額に関わらず、社会保険から支給される手当を控除した上で、従業員の給与を完全に継続します。
- 出産後
 - ・ 出産・養子縁組に伴うギフト券を付与します。
 - ・ 法定の出産・養子縁組休暇の期間を4週間延長し、会社が給与を全額支給します(出産・養子縁組休暇の直後に取得しなければならず、病気休暇または出産に関連する病気の期間が終了するまで延長することができます)。

この場合、後者の期間は延長期間から差し引かれます。

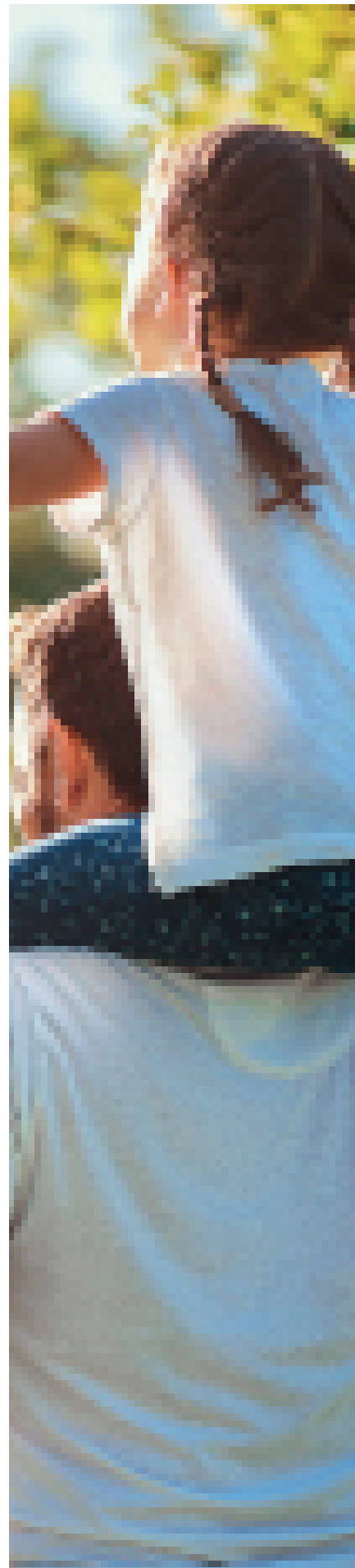
 - ・ 出産休暇については、フランスの社会保障制度から支給される手当を控除した上で、金額にかかわらず給与を全額継続します。
 - ・ 父母両方の育児休暇後から最初の15週間は100%在宅勤務が可能です。
 - ・ 岩瀬コスファヨーロッパでは、病気の子供の世話のために仕事を休まなければならない社員の給与を、年間3日を上限に全額負担します。

3. 子育て中の従業員の専門的な能力開発を実践するために非差別的待遇の原則を遵守すること*

- ・ 子育て中の従業員の差別的な取り扱いをなくすために、事前に採用基準を客観的に定義し、採用プロセスを標準化しています(語学スキル、専門知識等)。
- ・ 潜在能力の高い個人を採用するために採用基準から年齢という項目を排除します。
- ・ 出産休暇開始前の従業員との個別面談を実施します。
- ・ 出産・養子縁組休暇から復帰した従業員を対象に、特に資格や雇用の面で職業的発展の見通しについて専門家会議を開催します。

その他の取り組みについては、継続的な改善プロセスの一環として岩瀬コスファヨーロッパで実施され、子育てに関して社内でも考察していきます。

* 企業子育て規範を遵守します。



指標 2.5 岩瀬コスファグループの従業員数

指標	2018			2019			2020			2021		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
総数	248 100%	121 49%	127 51%	278 100%	127 46%	151 54%	301 100%	132 44%	169 56%	318 100%	136 43%	182 57%
IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)**	160 65%	80 50%	80 50%	184 66%	86 47%	98 53%	197 65%	91 46%	106 54%	200 63%	89 45%	111 55%
COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	25 10%	12 48%	13 52%	26 9%	12 46%	14 54%	23 8%	9 39%	14 61%	30 9%	12 40%	18 60%
COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	23 9%	10 43%	13 57%	24 9%	11 46%	13 54%	24 8%	11 46%	13 54%	27 8%	12 44%	15 56%
IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	9 4%	6 66.7%	3 33.3%	11 4%	4 36%	7 64%	17 6%	6 35%	11 65%	18 6%	6 33%	12 67%
IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	15 6%	5 33.3%	10 66.7%	17 6%	6 35%	11 65%	18 6%	6 33%	12 67%	19 6%	7 37%	12 63%
IWASE COSFA KOREA CO., LTD	5 2%	3 60%	2 40%	4 1%	2 50%	2 50%	3 1%	2 67%	1 33%	4 1%	2 50%	2 50%
IWASE COSFA USA INC.	2 1%	1 50%	1 50%	3 1%	2 67%	1 33%	3 1%	2 67%	1 33%	4 1%	3 75%	1 25%
IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	9 4%	4 44.4%	5 55.6%	9 3%	4 44%	5 56%	11 4%	4 36%	7 64%	10 3%	4 40%	6 60%
DAINIHON KASEI CO., LTD	-	-	-	-	-	-	5 2%	1 20%	4 80%	6 2%	1 17%	5 83%

12月31日時点

**派遣労働者を含む

指標 2.6 岩瀬コスファの管理職数

指標	2018			2019			2020			2021		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
リーダー総数	47 100%	41 87%	6 13%	49 100%	41 87%	8 13%	58 100%	48 84%	10 16%	58 100%	48 84%	10 16%
IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	36 77%	33 92%	3 8%	39 80%	33 85%	6 15%	35 60%	30 86%	5 14%	35 60%	29 83%	6 17%
COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	4 7%	2 50%	2 50%
COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	4 7%	2 50%	2 50%
IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	2 4%	2 100%	0 0%	4 8%	2 50%	2 50%	6 10%	3 50%	3 50%	2 3%	2 100%	0 0%
IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	4 7%	2 50%	2 50%
IWASE COSFA KOREA CO., LTD	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	1 2%	1 100%	0 0%	3 5%	2 67%	1 33%
IWASE COSFA USA INC.	1 2%	1 100%	0 0%	2 4%	2 100%	0 0%	2 3%	2 100%	0 0%	2 3%	2 100%	0 0%
IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	4 9%	3 75%	1 25%	4 8%	3 75%	1 25%	4 7%	3 75%	1 25%	4 7%	3 75%	1 25%
DAINIHON KASEI CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	5 9%	5 100%	0 0%	6 10%	6 100%	0 0%

指標 2.7 ハラスメントに関する教育

対象：岩瀬コスファ(日本)

指標	2019	2020	2021				
研修項目	ハラスメントの防止について	女性活躍推進・ハラスメント防止対策	次世代リーダー研修会(ハラスメント・著作権)	人権勉強会	著作権勉強会	CSR勉強会	贈収賄勉強会
実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
研修時間/回	3時間	36分	1.5時間	1.5時間	0.5時間	0.5時間	0.5時間
参加人数	131人	179人	11人	159名	175名	175名	175名

指標 2.8 障がい者雇用

対象：岩瀬コスファ(日本)

指標	2018	2019	2020	2021
障がい者率	0.63%	0.54%	1.03%	1.76%

目的

岩瀬コスファは、公平な採用、ジェンダーフリーの登用を推進します。従業員が互いに尊重しあえるあたたかい職場を追求します。

実績

2021年には全従業員に対して、CSR及びコンプライアンスに関する研修を実施いたしました。

目標

- 岩瀬コスファは、毎年コンプライアンス研修を実施します。
- くるみんマークを維持します。
- 2023年までにえるぼしマークの取得を目指します。

環境

環境方針

岩瀬コスファは、地球環境問題を人類共通の最重要課題の1つとして認識し、「地球環境保全に配慮した持続可能な目標」を設定するとともに、その実現に向け努力します。

原料調達及び販売の観点から、地球の恵みである資源の持続的な利用や環境負荷軽減を推進することで、グローバルにおける企業市民としての責務を全うし、社会に貢献します。

岩瀬コスファは、事業活動のあらゆる場面において、環境関連の諸法令遵守と当社のコミットメントを実現します。又、事業活動が環境に与える影響を認識し、環境への配慮と汚染防止に向けて継続的に努力します。

これらのコミットメントを実現するために、次の目標を2030年までに達成するように努めます。*

地球温暖化

2020年10月26日、菅首相が所信表明演説の中で「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」と宣言したことから、日本でカーボンニュートラルに対する注目が高まっています。岩瀬コスファはカーボンニュートラルに貢献できるように協力いたします。

- ・ CO2排出量の70%減少を目指します(スコープ1・2)。
- ・ 当社が調達する電力のうち、50%を再生可能エネルギーで調達します。

廃棄物管理

環境に配慮し資源の有効活用や廃棄物の削減に取り組めます。

- ・ 2030年に向けて、廃棄物排出量を売上数量の1%以下に保ちます。

水使用量削減

水使用量、排水量を継続的に管理し、環境負荷低減と循環使用による水使用量の削減に努めています。限りある水資源を持続的に使用するため、今後もさらなる水資源の保護に努めます。

- ・ 単年目標として総量削減目標1%/年を目指します。

*ベースイヤー: 2019年

この環境方針は、岩瀬コスファのCSR推進室長が毎年見直し、CSRレポートおよびホームページを通して、ステークホルダーのみなさまに公開します。上記目標は、岩瀬コスファ株式会社及び子会社7社を対象としています。

指標 3.1 環境データ

指標	種類	2018	2019	2020	2021
石油類使用量 (L)	ガソリン	23,564.06	32,695.46	22,542.86	26,324.78
	ディーゼル	521.89	217.67	24.8	0
ガス使用量 (m3)	都市ガス	95.00	85.76	108.00	89.00
	LPG	81.00	52.70	85.90	109.90
電力消費量 (Kwh)		431,529.18	577,814.84	549,574.87	572,175.86
内、再生可能エネルギー (Kwh)		-	-	31,971	128,370
水使用量 (m3)	市水	859.00	1,200.00	1,142.18	3,191.98
	地下水	240.00	272.00	345.00	345.00
排水量 (m3)	下水道	767.00	1,129.00	1,063.28	1,140.00
	工場排水	0	0	0	0
産業廃棄物排出量 (t)		25.12	38.99	22.97	30.03
内、再利用廃棄物 (t)		-	-	-	7.53
特別管理産業廃棄物・ 特定有害産業廃棄物排出量 (t)		0	0	0	0

指標 3.2 CO2排出量

指標	2019		2020		2021	
	GHG排出量	tCO2e	GHG排出量	tCO2e	GHG排出量	tCO2e
Scope 1	64.58	tCO2e	52.19	tCO2e	60.36	tCO2e
ガソリン	64.12	tCO2e	51.48	tCO2e	60.02	tCO2e
ガス	0.46	tCO2e	0.71	tCO2e	0.34	tCO2e
Scope 2	384.94	tCO2e	357.14	tCO2e	356.5	tCO2e
電力	384.94	tCO2e	357.14	tCO2e	356.5	tCO2e
Scope 3	33,454,863.32	tCO2e	53,701,588.79	tCO2e	49,996,860.07	tCO2e
資本財	17.51	tCO2e	37.42	tCO2e	12.79	tCO2e
雇用者の通勤	192.58	tCO2e	231.27	tCO2e	294.26	tCO2e
出張	350.2	tCO2e	39.793	tCO2e	41.46	tCO2e
購入した製品	33,394,843.2	tCO2e	53,632,825.6	tCO2e	49,982,890.72	tCO2e
Scope1,2に含まれない燃料及 びエネルギー関連活動	20.33	tCO2e	21.00	tCO2e	22.80	tCO2e
輸送、配送(上流)	828.01	tCO2e	1,308.8	tCO2e	1,158.18	tCO2e
輸送、配送(下流)	828.01	tCO2e	1,308.8	tCO2e	1,158.18	tCO2e
事業から出る廃棄物	17,514.12	tCO2e	9,324.47	tCO2e	11,281.68	tCO2e
販売した製品の加工	745.15	tCO2e	682.18	tCO2e	-	tCO2e

サステナブル原料の販売

岩瀬コスファは、CO₂やその他の温室効果ガスの排出に起因する地球温暖化の問題を最も重要な課題として認識しています。気候変動の諸問題に対応するためにさまざまな対策を講じています。

毎年、環境に対し直接的または間接的に環境負荷やリスクを低減出来る原料資材の販売目標を設定し、サステナブル原料の拡販に努めています。

指標 3.3 岩瀬コスファのエコ商品の売上実績

対象：岩瀬コスファ(日本)

エコ商品		年度	目標(kg)	実績(kg)	予算比
原料またはその資材自身が 環境に対し直接的または間 接的に環境負荷やリスクを 低減出来るもの	植物由来	2019	556,600	464,682	83.49%
		2020	1,306,100	837,398	64.11%
		2021	1,403,900	1,167,447	83.16%
	使用時に加熱工程を含まない	2019	2,000	136	6.80%
		2020	-	-	-
		2021	800	80	10.00%
	生産工程の短縮化が可能	2019	21,300	13,335	62.61%
		2020	4,000	760	19.00%
		2021	3,200	1,150	35.94%
環境リスクの低減と防止が 可能であると思われるもの	環境に対して 負荷のより少ないもの	2019	300	0	0.00%
		2020	10,750	6,444	59.94%
		2021	4,290	3,821	89.07%
合 計		2019	580,200	478,153	82.41%
		2020	1,320,850	844,602	63.94%
		2021	1,412,190	1,172,498	83.00%

目的

岩瀬コスファは、地球温暖化防止に基づく環境保全活動を推進します。

目標

2022年に1,219,320 kgのエコ商品の販売を実現します。

植物由来資材 : 1,217,340 kg
 使用時に加熱工程を含まない資材 : 220 kg
 生産工程の短縮化が可能な資材 : 1,540 kg
 環境に対して負荷のより少ない資材 : 220 kg

認証

ISO(国際標準化機構)

岩瀬コスファは、2002年にISO9001、2003年にISO 14001の認証を取得しました。対象は国内3拠点(東京本社、大阪本社、九州営業所および唐津ロジスティクス)および、中国3拠点(上海、広州、北京)です。これは、売上ベースで89%の取得を表します。



CDP(カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)

2021年、岩瀬コスファはCDPに4度目の回答をしました。CDPは毎年、世界の数千社の企業を対象に、気候変動問題への戦略的アプローチを分析し、包括的な基準に基づいて気候管理活動を評価しています。

岩瀬コスファは、アジア地域の平均(D)、同業他社の平均(C)、グローバルの平均(C)を上回るB-評価を獲得しました。B-評価は「マネジメント」レベルに属しており、気候問題に対して協調的に行動していることを示しています。

岩瀬コスファは、環境に配慮した企業であり続けることを目指し、事業が環境に与える影響を管理するための継続的な改善を行っています。当社グループは、エネルギーおよびCO2に関する報告をさらに発展させ、CO2排出量に関する報告の透明性と比較可能性を求めるステークホルダーの声に応えていきます。

その他の環境活動

菌床の活用

佐賀県唐津市の自社農園「唐津ウェルネスファーム」では、きくらげの栽培後に本来廃棄される菌床を地元の農業組合へ無償提供しています。

これらは堆肥や牧場の敷材として再利用されています。また就労支援施設へも菌床を提供しており、販売用カブトムシ飼育の腐葉土としても再利用されています。廃棄資源の削減につながるとともに、地域社会の支援、協創にも繋がっています。

消費電力量削減のための活動

岩瀬コスファでは、エアコンの設定温度に関する注意喚起を社内に周知するとともに、クールビズを取り入れております。

2021年には会社ロゴ入りのポロシャツを全社員に配布し、消費電力削減のための啓蒙活動を行いました。

LIMEX



LIMEX(ライメックス)は、炭酸カルシウムなど無機物を50%以上含む複合材料であり、紙・プラスチックの代替となる日本発の新素材です。

環境負荷の低減を考慮し、従業員の名刺や紙バック、販促用のパンフレットなどにLIMEXを導入しました。

また、カタログや会社案内、原料パンフレットなどをオンラインにて提供し、紙類の消費を削減しています。



この袋は石灰石から生まれた環境に優しい新素材 LIMEX でつくられており、石油由来樹脂の使用を削減しています
This bag is made of LIMEX, a new material made mainly from limestone. It uses less petroleum-based resin.



ダネッジの活用による梱包資材の削減

ダネッジとは、積載物の形状に成形されたシートで、商品を積み重ね梱包し、そのまま輸送するシステムで、従来輸送のために使用していた梱包資材などの削減につながります。

岩瀬コスファでは、一斗缶の梱包にダネッジを取り入れ再利用することで、梱包資材の削減に取り組んでいます。



木製パレットのリサイクル

岩瀬コスファでは、木製パレットのリサイクルにも取り組んでいます。

古くなった木製パレットは通常、産業廃棄物として廃棄されますが、これを処分するのではなく運送業者を通じて再活用への取り組みを推進しています。



調達

調達方針

岩瀬コスファは、より良い社会の実現、環境の保護、地域社会の発展を目指して、法令や諸規則を遵守するとともに、持続可能な調達活動を推進します。これらのコミットメントを実現するために、次の目標*を達成するように努めます。





・ サプライヤーのCSR認識向上

岩瀬コスファは、当社のサプライヤーのCSR認識を高めて、CSRに取り組んでいる企業とビジネスを行うことを実現します。そのため、当社のサプライヤー行動規範に対するサプライヤーの意識向上に努めます。サプライヤーが地域の環境法や社会法に違反し、結果的にサプライチェーンを混乱させる可能性を低減するよう尽力します。

- 2025年までに岩瀬コスファの主要なサプライヤー**の70%からサプライヤー倫理要綱への署名を得ます。
- 2025年までに岩瀬コスファの主要なサプライヤー**のCSR認識度調査を行い、勉強会などを通じて、サプライヤーのCSR認識向上に努めます。

・ 持続可能な原料調達

岩瀬コスファは、持続可能な原料の調達に努めます。パーム油生産地における環境保全と、農園で働く人々の人権尊重を目的とした取り組みの一環として、2017年に国際的な非営利団体である「持続可能なパーム油に関する円卓会議(RSPO)」に加盟しました。

- 岩瀬コスファは、2030年までにパーム油・パーム核油由来原料を100%RSPO認証原料にすることを目指します。

指標 4.1 RSPO調達比率

指標	2021年度実績
RSPO品／非RSPO品	53.37%

・ 購買活動にかかわる従業員のCSR認識向上

岩瀬コスファは、調達方針を順守し、公正な取引を推進します。ビジネスパートナーとの公正かつ健全な関係の確立と法令の遵守について、購買活動に関わる従業員にサプライチェーンにおける社会的、環境的問題に関する教育訓練の機会を提供し、CSR認識の向上を図ります。

- 岩瀬コスファは、購買活動にかかわる従業員に、公正な取引に関する研修を毎年実施するように努めます。

*ベースイヤー: 2019年

**主要なサプライヤーの定義: 仕入額50%以上を占める仕入先(32社)

この持続可能な調達方針は、岩瀬コスファのCSR推進室長がモニタリングした上で毎年見直し、CSRレポートを通して、ステークホルダーのみなさまに公開します。
上記目標は、岩瀬コスファ株式会社及び子会社7社を対象としています。

サプライヤー倫理要綱

岩瀬コスファは原料調達に関する考え方を具体化するため、2019年に取引先の皆様に向けてサプライヤー倫理要綱を策定いたしました。

本倫理要綱は、主要サプライヤーの皆様から同意ご署名をいただくとともに、ホームページでステークホルダーの皆様にお知らせしています。

回答が得られないサプライヤーへは、定期的な改善を依頼するとともに、人権、労働、環境などの法令や社会的取り決めに関わる項目を遵守していない場合には継続取引をしない場合があります。

「年1回のCSR活動についてアンケートを実施し、継続的な順守確認と改善を依頼し、サプライチェーン全体の意識向上に貢献します」

また、署名をいただいたサプライヤーについても、年1回のCSR活動についてのアンケートを実施し、継続的な順守確認と改善を依頼し、サプライチェーン全体の意識向上に貢献します。

2021年度は主要サプライヤーの50%を占める32社のうち、28社へ倫理要綱順守継続の依頼を行いました。



岩瀬コスファグループ倫理要綱の概要

1. CSRの推進・社会貢献・組織統治
2. 法令順守・公正取引・企業倫理
3. 人権尊重・労働・安全衛生
4. 環境保全
5. 品質・安全性の保証
6. 秘密及び情報セキュリティ対策・知的財産保護
7. 情報開示・コミュニケーション・地域社会

<http://www.cosfa.co.jp/english/company/pdf/SupplierCodeofEthics-en.pdf>



指標 4.2 調達データ

対象：岩瀬コスファ(日本)

指標	2021年度実績
主要な仕入先からのサプライヤー倫理要綱の署名*	32/32社
主要な仕入先からのサプライヤー調査の回答	39件

*主要なサプライヤーの定義：仕入額50%以上を占める仕入先

目的

岩瀬コスファは、持続可能な調達に関してサプライチェーン一丸となって取り組みます。

目標

2022年に主要なサプライヤーの定義を、「仕入金額の50%を占める仕入先」から、70%にまで拡大し、サプライヤー倫理要綱への同意とサプライヤーのCSR認識の向上に努めます。

原料調達

岩瀬コスファでは、サプライチェーン全体で持続可能な調達活動を推進し、サステナブルな社会の実現に貢献しています。人権侵害や環境破壊につながる原料調達を行わないため、サステナブル原料や認証取得原料の調達、販売に努めます。

RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil・持続可能なパーム油のための円卓会議)

RSPOは企業が認証された持続可能なパーム油 (RSPO)を生産するために遵守しなければならない一連の環境および社会的基準を開発した非営利団体です。

RSPOが考える持続可能なパーム油生産には、関連する法制度に違反していないだけでなく、経済的に持続可能であること、環境的に適切かつ社会的に有益であることが求められます。



パーム油の生産は、熱帯雨林の破壊、生態系の破壊、泥炭地火災による温室効果ガスの排出、農園労働者の人権侵害といった問題を抱えています。RSPO基準は、適切に適用されると、パーム油生産地域の環境とコミュニティに対するパーム油栽培の悪影響を最小限に抑えるのに役立ちます。

岩瀬コスファはNDPE (No Deforestation, No Peat, No Exploitation、森林減少禁止、泥炭地開発禁止、搾取禁止)原則を支持し、これに基づく調達の実現を目指します。

**岩瀬コスファは
NDPE原則を支持し
これに基づく調達の
実現を目指します**

CSR関連の認証

岩瀬コスファは、持続可能な製品とその関連認証を取得・維持することにより、サプライチェーンをより持続可能なものにすることに努めます。

以下の認証を取得している原料を積極的に取り扱います。

- REACH 認証
(環境に影響を与える可能性のある化学物質の年間使用量が1トンを超える場合)
- Ecocert/Cosmos認証
- RSPO認証



紛争鉱物

岩瀬コスファは紛争地域での非人道的行為、反政府組織の資金源となり得る取引に加担しません。規制に係る紛争鉱物を調達しないため、該当するすべての取引先と取引原料に関するコンフリクトフリーの証明書を交わし、責任ある鉱物調達を推進します。

また、証明書が確認できないサプライヤーとは継続取引を行わない場合があります。

- ・ 紛争鉱物レター（製品が紛争鉱物を使用していないことを証明する証明書）
（対象社数 4社/4社） 100%

従業員教育

岩瀬コスファでは、従業員のCSR認識の向上に繋がるよう、企業としての倫理、環境及び調達の課題を明らかにして、当社がどのように対応しているのかについて従業員教育を実施しています。

2021年には、調達に関わる部門の従業員を対象に、当社のCSRへの取り組みやサプライチェーンにおけるリスク、ステークホルダーからの要望なども含めた持続可能な調達に関する教育を行いました。

（2021年3月12日 対象者42名 参加率100%）

「従業員一人 ひとりの認識 向上を目指します」

2025年*までに、調達に関わる従業員の人事評価に、持続可能な調達に関する取り組みを落とし込むことで、従業員一人ひとりの認識向上を目指します。

*ベースイヤー 2022年



付属書

指標	種類	子会社名	2018	2019	2020	2021
石油類使用量 (L)	ガソリン	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	11034	9730.11	6519.46	7,557.52
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	5000	4814	3219	3,190.54
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	5000	5000	4275	2,410.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	455.43	2614.54	256.77	5,766.60
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	3346	3420	4476	4,476.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	3092	5214	2445.88	2,246.12
		IWASE COSFA USA INC.	636.63	1902.81	1350.75	678.00
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD		N/A	N/A	0.00
			23,564.06	32,695.46	22,542.86	26,324.78
	ディーゼル	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	0	0	0	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	0	0	0	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	521.89	217.67	24.8	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA USA INC.	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD		N/A	N/A	0.00
			521.89	217.67	24.80	0.00
ガス使用量 (m3)	都市ガス	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	95	85.76	108	89.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	0	0	0	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	0.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
			95.00	85.76	108.00	89.00
	LPG	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	81	52.7	85.9	109.90
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	0	0	0	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	0.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0	0	0	0.00
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
			81.00	52.70	85.90	109.90
電力消費量 (Kwh)		IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	392705	475228.5	495400	519,615.53
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	10993	13800	4275	10,385.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	1679.18	1971.34	8932.08	N/A
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	23063	28111	32789	32,789.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	3089	3904	7358	8,597.00
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	54800	53470	9,170.00
			431,529.18	577,814.84	602,224.08	580,556.53
水使用量 (m3)	市水	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	767.00	1,129.00	1,069.00	1,140.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	8.28	2,030.48
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	92.00	71.00	64.90	12.50
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
			859.00	1,200.00	1,063.28	3,191.98
	地下水	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	N/A	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	240.00	272.00	345.00	345.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
			240.00	272.00	345.00	345.00

指標	種類	子会社名	2018	2019	2020	2021
排水量(m3)	下水道	IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	767.00	1,129.00	1,069.00	1,140.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
	工場排水		767.00	1,129.00	1,063.28	1,140.00
		IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA USA INC.	N/A	N/A	N/A	N/A
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	N/A	N/A	N/A	N/A
			0.00	0.00	0.00	0.00
産業廃棄物排出量(t)		IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	25.12	38.99	22.97	30.03
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA USA INC.	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
特別管理産業廃棄物・ 特定有害産業廃棄物排出量(t)			25.12	38.99	22.97	30.03
		IWASE COSFA CORPORATION (JAPAN)	0.00	0.00	0.00	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (SHANGHAI) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		COSFA INTERNATIONAL TRADING (GUANGZHOU) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA EUROPE S.A.S.	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA VIETNAM CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA KOREA CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA USA INC.	0.00	0.00	0.00	0.00
		IWASE COSFA (THAILAND) CO., LTD	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00



Contact Us

IWASE COSFA CSR OFFICE
cosfa-csr@cosfa.co.jp